

光園地区地域福祉活動計画

ひかりかがやく 明るいまち光園



光園地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】光園地区地域福祉活動計画策定委員会

光園地区的地域福祉活動計画を策定するにあたり、光園地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”（P 7～8 参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成などを行いました。



(策定委員)

青木 一嘉	有森 範子
安東 善重	石橋 和利
今道 昭哉	江原 輝史
金子 光彦	河野 政敏
白附 憲昭	瀬田 絹代
林 俊孝	廣瀬 淳子
前川 義英	百津 真人
山之内 篤	(50音順・敬称略)



光園を想い、光園のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

光園地区福祉対策推進協議会 会長 林 俊孝
(光園地区地域福祉活動計画策定委員長)

光園地区は、生活する基盤や時間帯が異なるなかで三ヶ町、四ヶ町の商店街と住宅街7ヶ町の各町内会が協調しています。これは、この地区をまとめてこられた光園地区町内連合会役員の皆様の協調の精神が受け継がれてきた結果であり、これまでに地域で起こったさまざまな問題に対しても、強い信念の下に14ヶ町が一致団結して取り組み、良い結果を生み出してきました。

平成20年2月と3月の2回にわたって開催した住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」でも明らかにされたように、この地区でも住民の高齢化が進んでおり、地域の商店の減少による生活利便性の低下などの課題が見られ始めています。これからは、住民主体による住みよいまちづくりを進めることが必要になってきており、これまで以上に皆様のご協力をお願いいたします。

【2】地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

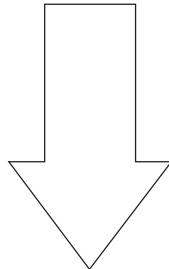
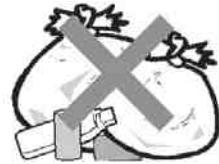


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで
解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『地域のみんなの問題』と考え、その解決について『地域みんなで考え、取り組む』ことが必要です。

— 地域福祉の考え方 —

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、
皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「光園地区」のまちをつくるために作成したのが、
この光園地区地域福祉活動計画

ひかりかがやく 明るいまち 光園

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」
が策定されます。

【3】光園地区ってこんなまちです

(光園地区の紹介)

光園地区は佐世保市内最大の商業地区です。初売りで全国的に有名な三ヶ町・四ヶ町商店街、玉屋があります。また、公共施設である市立図書館や体育文化館、コミュニティセンターのほか、共済病院をはじめとして各科病院やビジネスホテル等の大型宿泊施設が多数あります。

隣接地区にはアルカス佐世保、県立武道館、佐世保市立総合病院、JR佐世保駅、米海軍基地、佐世保港フェリー発着場、西肥バスセンターがあります。

地区の特徴として、かつてはドーナツ化現象が加速し、過疎化、人口の高齢化、少子化が顕著でした。現在では、長期居住者の減少と、マンションや賃貸住宅等の短期居住者の増加に伴い、老人会、児童会等の地域活動が有効的にできないという状況も生じています。

また、交通や流動人口の要所であるため、交通事故、大気汚染、軽犯罪やゴミの増加も地域住民にとって頭の痛い問題です。

この地区には、14ヶ町で構成する町内連合会や民生委員児童委員協議会、福祉対策推進協議会があり、地域で起こる問題を解決するために日々活動しています。

※この計画では、正式表記に基づいて町内会名等を「祇園」、小学校は「祇園小学校」と表記しています。

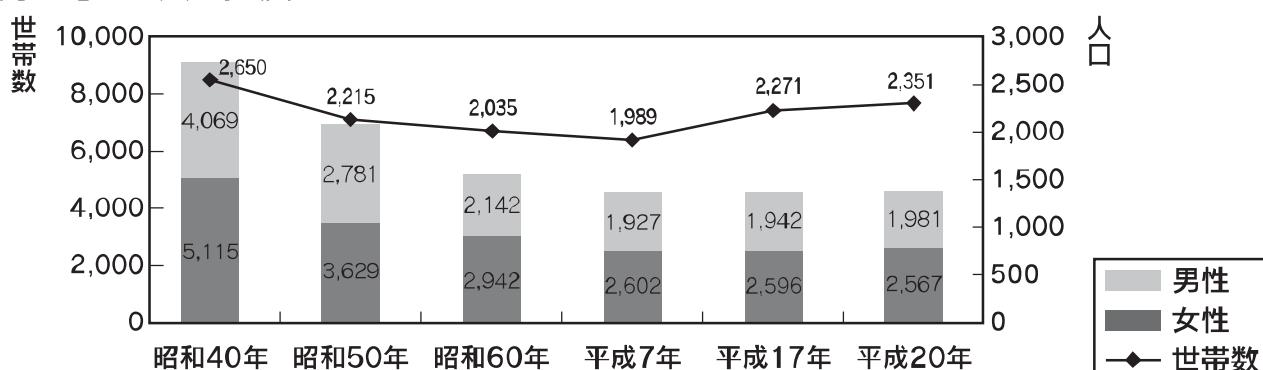


★光園地区って……どのあたりをいうの？

現在、光園地区と呼ばれる範囲は、旧光園小学校の校区で次のとおりです。

町内会名	勝富町、祇園町一組、祇園町二組、光月町、高天町、栄町、島瀬町、島地町、常盤町、松浦町、湊町、宮崎町、宮地町、本島町
------	---

(光園地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(光園地区“わがまち自慢”)

光園地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

小佐世保・祇園地区安全センター

小佐世保・祇園地区安全センターは、平成18年6月に高天交番跡地に、地域の安全安心の拠点として、誕生しました。

「犯罪のない明るいまちづくり」「安心・安全で住みよいまちづくり」をスローガンに、祇園地区と小佐世保地区の120名の組織で構成されています。安全センターには、毎日、各当番町が詰めており、学童の登下校時のあいさつ運動のほか、交通の安全確認や地区的巡回等も行っています。

見通しがよい安全センターからは、高天町から勝富町にかけて往来する車や人の流れがよく見えるので、地域の見守りには最適です。また、夜には玄関に赤いランプを灯していて、地域の皆さんに安心を与えています。

なお、隣接する勝富公園は、勝富町自治会が定期清掃をするほか、日常的に町内の方が清掃及び草花の手入れをしています。

あいさつ・声かけ運動、登下校時の見守り

「地域の子どもは地域で守り育てよう」をテーマに地域福祉実践活動として、祇園小学校と花園中学校までの通学路のうち、特に交通量の多いコミュニティセンター前の時差式信号五差路、小学校校門前、千住病院前三差路で、朝の登校時に平成15年から毎朝1時間、祇園町二組を中心に地域住民の皆さんがあいさつ運動を行っています。

毎月初めの2週間を、民生委員児童委員・警察補導員・健全育成会員・地域の住民など多くの方々と「おはようございます」の声かけと共に交通ルールや歩道でのマナーの注意もしながら登校を見守っています。

また、祇園町二組では、役員を中心に9名のボランティア員が交替で、毎月1週目を除き、月曜と水曜の下校時にも、児童の見守り活動を行っています。

最近では、子どもたちからあいさつをしてくれるようになり、また、通行中の大人や車の中からも笑顔であいさつを受けるなど意義ある地域活動となっています。

餅つき

祇園町一組は、30年以上前から毎年12月の日曜日に餅つきをしています。子ども部が主催する行事で、町の老人会・婦人部・青年部等の協力の下、幼児からお年寄りまで元気に楽しく参加しています。

幸いなことに、当町には餅屋さん・あんこ屋さんがあるので、専門的な指導を受けることができ、初心者でも立派な餅をつくることができます。

つきたての餅は、参加した子どもたちと民生委員の手によってひとり暮らし高齢者宅へお届けするなど、安否確認にも役立っています。

昔からの伝統行事として、今後も長く続けたいと思っています。

※祇園町二組でも、餅つきを行っています。



祇園ショップ

祇園小学校では、平成14年度から毎年11月頃、三ヶ町・四ヶ町の空店舗を利用し、「祇園ショップ」を開いています。商工会議所や各種店舗の指導・協力のもと、市場調査をしたり、流通の仕組みや宣伝・接客の仕方などを学んでいます。

20年度は、仕入れた商品に加え、5年生が作ったお菓子や4年生が育てた苗、3年生が作った野菜、1・2年生が作った芋などを6年生が販売しました。利益は、社会福祉協議会に寄付したり、次年度の仕入れ費に充てています。

店は大賑わいで、子どもたちの「いらっしゃいませ」の声が商店街に響きわたっています。

【4】光園地区を支える団体

◎光園地区町内連合会

昭和52年に設立された町内連合会では、町内福祉の向上とコミュニケーションの輪を広げ、親睦を図ることを目的に、各町相互の連帯を深めています。

親睦行事としてスポーツ行事を行っていますが、最近では、「きらきらフェスタ」など、交流行事にも参加しています。

また、年1回総会を開催しています。



◎光園地区民生委員児童委員協議会

民生委員児童委員協議会は、16名の民生児童委員と2名の主任児童委員に加え、花園中学校、祇園小学校の各校長先生を特別顧問として構成しています。

組織は、会長、副会長、専門部として厚生部、児童部、高齢者部、式典部があり、民児協議会を毎月1回実施しています。各部会では、年間行事を定め、老人施設の見学や勉強会を実施しています。



◎祇園町一組「ぎおん会」（老人会）

私たち「ぎおん会」ではカラオケ教室を開催しており、毎週月曜日にみんなで楽しく歌っています。

テーマソング「青い山脈」の合唱で始まり、各々が自慢の喉を競っています。教室を始めて6年になりますが、会員の中に指導者がいるので、歌唱力も年々上達しています。この教室は歌がうまくなるのはもちろん、声を出すことによって健康と老化防止に大いに役立っています。



◎祇園小学校PTA

祇園小学校PTAでは、組織を執行部と4つの専門部（保健体育部、生活指導部、文化部、父母の会）に分け、精力的に活動しています。

光園小学校時代より、登校時の児童を交通事故から守るため、毎朝交差点など5ヶ所に保護者が立ち、道路横断の見守り活動を行っています。この活動には、中学校区健全育成会・市青少年教育センター補導委員会等、多くの地域の各団体にもご協力をいただいている。

小学校PTAの催事としては、ソフトバレー大会、夏休みプール開放、給食試食会、チャレンジランキング大会、どんど焼きなどがあります。また、これらの記事を掲載した、機関誌「独楽（こま）」も発行しています。



◎花園中学校PTA

新たな一歩を踏み出す、創立51年目を迎えた花園中学校PTAでは、地域の皆さんのご協力を得ながら、家庭と学校と社会における生徒の健全な成長を目指して、親子で一緒にできる活動を中心に活動しています。

今年度は、名切通りを中心とした「親子クリーン作戦」、名前と同じように花いっぱいの学校にとの願いを込めた「親子花植え大会」、親子で食育について考える「講演会」など各部会が様々な事業を企画し、生徒活動を支援しています。



◎佐世保市祇園緑の少年団

佐世保市祇園緑の少年団は、県民植樹祭が佐世保市で開催された平成4年3月に結成されました。

祇園小学校の4年生から6年生までの約30名の団員が「自然を愛し、緑を守り、育てる」という趣旨に沿って、植樹や花植えといった活動をするほか、清掃など地域社会に役立つ活動にも取り組んでいます。



【5】光園地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

光園地区福対協は、昭和53年に設立され、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、公民館長・自治会長・町内会長、婦人部長、老人会長、小・中学校長、小・中学校PTA会長がメンバーです。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

食事サービスボランティア

ひとり暮らし高齢者に会食と配食を年に1度ずつ行っています。お店には何でも揃っている時代ですが、私達が作った料理を喜んで召し上がっていただくという、コミュニケーションが大切だと考えています。

ひとり暮らしのさびしさ・不安に対し、「何かあったらいつでも相談してくださいね」というメッセージを届けたい。それが食事サービスの原点と思って活動しています。



ふれあいネットワーク

ひとり暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らせるように、隣近所の方をはじめとした地域住民が中心となり、話し相手や安否確認などのために定期的に訪問しています。そのほか、ネットワークを目的として独自の取り組みがなされています。

島地町カラオケクラブ

毎月2回開催している島地町カラオケクラブでは、参加者が大きな声で、明るく楽しく歌っています。いきいきとした表情も素晴らしいし、時にはリズムに合わせてダンスが出るほどです。輪を大切にし、笑いに包まれた会が続くようがんばっています。



お元気ですかの声とともに～光月町の取り組み～

70歳以上の高齢者の方々に喜んで過ごしていただこうと、誕生日に花束を持って、安否確認を兼ねた自宅訪問をしています。今後も何か喜ばれることがないか考えながら、継続していきたいと思います。



祇園町二組 独居高齢者の集い（シングル会）

「独居高齢者集まれ！月に1度くらい集まって昼食でも食べながら騒ぎましょう」と老人会の花見の宴で発起したのがはじまりです。

毎月第2水曜日に、幕の内弁当と婦人部の手作りによるみそ汁とデザートを食べながら、楽しい時間を過ごしています。

これからは、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないかでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】光園地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい光園のまちにするために、地域の皆さんや祇園小学校・花園中学校に通う子どもたちが、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加された皆さんのがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんとの交流にもなりました。

第1回・

テーマ：地域のことを見つめ直そう！ ～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成20年2月17日（日）

内 容：
●お茶の間クイズ
●地域マップづくり
●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは光園地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う光園地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとって、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。

花園中学校の生徒たちも地域の一員として積極的に参加していました。



【よかところ】

- 図書館、コミセンなど文化施設が整っている
- アーケードがあり、買い物に便利
- 交通の便がよい

【気になるところ】

- 交通量が多くて危ない場所がある
- 子どもが少ない
- のら猫が多く、ふんなどで不潔

皆さんも光園地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！//

問1 花園中学校の20年度の運動会のスローガン「○・全力疾走」。○は何でしょうか？

- ①心 ②絆 ③愛

問2 駅として日本一短い松浦鉄道の佐世保中央駅から中佐世保駅までの距離は何メートルでしょうか？

- ①約200メートル ②約400メートル ③約450メートル

問3 1955年(昭和30年)に本島町にオープンした「虎屋デパート」のオープン当日の開店時刻から正午までに訪れた客の人数は何人でしょうか？

- ①延べ3万人 ②延べ10万人 ③延べ20万人

※答えはP8の下にあります。

第2回・

テーマ：地域のみんなにできることを探そう！

～小さなことでも地域のために～

日 程：平成20年3月16日（日）

内 容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域のみんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問 題】

狭い道や交通量が多いなど
危ない道がある



【“みんなにできること”の意見】

- 看板などで交通マナーを周知しましょう
- 子どもたちに「危険箇所マップ」を作らせ、意識させましょう

参加した皆さんの感想から

◎改善しなければならない点がわかったし、地域の住民同士の会話もできて、とてもよかったです。

◎問題を解決することは1日で、1人でということはないと思いますが、このような機会に意識できることはとても大切だと思った。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところもあります。



まずは、光園地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。



◎この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、

次のページからの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう！

みんなでつくろう！みんなの光園！

みんな気になっています…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

快適な環境づくり

地域住民のコミュニケーション

安全・安心な暮らし

だ
か
ら

み
ん

な
で
取
り

組
み
ま
し
よ
う
！

ごみ出しのルールを守らない人がいる

道、川などにごみのポイ捨てが多い

のら猫が多く、ふんなどで不潔
犬のふんが処理されていない

カラスなどがごみを荒らす

公園を利用する人のマナーが悪い

空き地が多く雑草も茂っている

ひとり暮らしや高齢者だけの世帯がある

町内会に加入しない人がいる

地域住民が分からず、つながりがない

町内行事への参加者が減っている

川沿いや狭い道、交通量が
多いなど危ない道がある

不審者がいる
(公園、コミュニティセンター前)

街灯も少なく、
人通りも少ない場所がある

交番もなくなって安全面で心配

- ☆自分のごみには責任を持ち、一人ひとりが気をつけましょう
- 町報、ポスターなどでルール厳守を呼びかけましょう
- 看板を立てて、注意を呼びかけましょう

- ボランティアで清掃活動に取り組みましょう
- ポイ捨てをしないよう呼びかけましょう

- 看板、ポスター、回覧板などでマナー向上を呼びかけましょう

- ☆ごみ分別、ごみ出し日のマナーを守りましょう

- ごみケージを設置しましょう

- ☆小さなごみでも、各自で持ち帰るよう心がけましょう

- ポスターを掲示し呼びかけましょう

- ボランティア（清掃活動）への参加を呼びかけましょう

- 空き地・空き家の調査をしましょう

- 持ち主の特定を行いましょう

- ひとり暮らし同士でお互いに声をかけあいましょう

- 近所の住民が声かけをし、協力して見守りましょう

- 町内会の役割とともに、加入のメリットや楽しさをPRしましょう
- 町内役員が未加入世帯を訪問し、勧誘しようと増やしましょう
- 日頃の近所付き合いが消極的な人への声かけを工夫したり、若い人のアイデアを取り入れ、行事への参加を呼びかけましょう
- 子どもから高齢者まで参加しやすい行事計画を立てましょう
- 地域と学校が協力して行事を企画しましょう

- 標識や看板を設置しましょう

- 子どもたちに危険箇所マップを作らせ、意識させましょう

- 看板などで交通マナーを周知しましょう

- 地域の人に登下校時に交通指導の継続をお願いしましょう

- 道路や溝ふたの破損などを見つけたら通報しましょう

- ☆不審者を見かけたら、すぐに警察に連絡するようにしましょう

- ☆各家庭で夕暮れ時から門灯などをつけるようにしましょう

- 地域の人の見回りを継続しましょう

- 見通しの悪い場所をつくらないようにしましょう

- 「いかのおすし」を子どもたちに浸透させましょう

- いかのおすし…いかないのらないおおきな声でさけぶすぐ逃げるしらせる

- ☆夜間人通りの少ないところは通らないようにしましょう

- 暗いところがあつたら、街灯の設置を相談しましょう

- 地域での見回りを継続しましょう（町内パトロール隊）

- 散歩時などに「腕章」や「ジャンパー」など身分が分かるものを身につけてもらうようにしましょう

- 旧交番の活用を考えましょう

そ
し
て
；
こ
ん
な
ま
ち
を
目
指
し
ま
し
よ
う
！

**清潔で明るい
まちづくり**

**あいさつで
やさしさあふれる
まちづくり**

**声かけ合って
みんなで守る
まちづくり**

※『みんなの力でこんなことができるよ！』の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとり」に心がけてほしいことです。

わたしたちのまち“光園”



11

12

No.	名 称	電話番号
1	佐世保市立祇園小学校	24-5770
2	佐世保市立花園中学校	24-8686
3	佐世保市医師会看護専門学校	23-8716
4	島地シティ夜間保育園	23-0030
5	アソカ幼稚園	22-2285
6	中央地域包括支援センター	23-9056
7	高齢者支援センターさくら	23-8993
8	グループホーム スマイル	25-4825
9	地域生活支援センターふれんず	23-5389
10	勝富授産場	22-6348
11	佐世保郵便局	24-6109
12	佐世保栄町郵便局	22-2913
13	佐世保勝富郵便局	22-2909
14	小佐世保・祇園地区安全センター	
15	佐世保市消防団第13分団	22-4744
16	佐世保市消防団第14分団	25-3289
17	島瀬警察官連絡所	
18	松浦交番	25-5497
19	京町交番	22-9426
20	中部地区公民館	25-2360
21	体育文化館	22-1522
22	佐世保共済病院	22-5136
23	千住病院	24-1010

【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの中社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんのが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一緒に地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さんに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大渕 久美

この度、ここ光園地区において、光園地区地域福祉活動計画『ひかりかがやく明るいまち光園』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒にになって取り組み、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならぬと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました光園地区福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院(Ver.5)
開放型病院・救急告示病院



特定・特別医療法人 雄博会
千住病院

千住診療所

千住訪問看護ステーション
居宅介護支援事務所

病院: 〒857-0026 佐世保市宮地町5-5
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590
E-mail info@1010hosp.or.jp URL http://www.1010hosp.or.jp



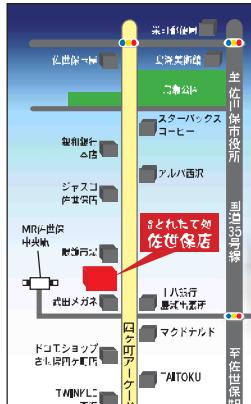
紙

は、発想の空間だ。

- 洋紙
- 和紙
- 特殊紙
- 板紙
- 包装用紙
- 紙製品全般
- 複写機用PPC用紙(コピー用紙)
- 介護用品

佐世保紙株式会社

本社/ 〒857-0852 佐世保市平尾町5-24
TEL 0956-31-5358(代) FAX 0956-31-2789
支店/ 〒812-0857 福岡市博多区西月隈3丁目2-14
TEL 092-401-0010(代) FAX 092-403-0040



新鮮で美味しい
農産物 & 海産物!
旬のモノにこだわって
ふるさとの味をたくさん
取り揃えました。

とれたて処 佐世保店

佐世保市島瀬町10-5 TEL.0956-56-6377

ゆとりのある生活をお手伝いします!!

特別養護老人ホーム あそかのもり

佐世保市松瀬町1150番地

☎49-6070



ONE
STOP
SERVICE

あらゆる情報の発信にワンストップで提案致します

(有)近代印刷

〒857-1162 長崎県佐世保市御本町1-19
TEL 0956-33-3939 FAX 0956-33-3962
e-mail kinpla@mocha.ocn.ne.jp

3名様より平日だけの
お得なプラン



選べる料理

チャイナパーティ

¥2,000 ポッキリ

詳しく! 上お電話で
お問い合わせ下さい



中国名菜

天津包子館

佐世保市上京町3-4
TEL(0956)23-1111(代)
http://www.tenshinpaozu.jp

2008年7月開校!!

させぼコミニティカレッジ



〒857-0052 佐世保市松浦町5番24号
IBA専門学校させぼ公務員オブビジネス内
TEL 0956-23-5110(代)
URL http://www.iba.ac.jp/cc/



発行 | 平成21年1月
企画・編集 | 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎ 0956-24-1111
佐世保市社会福祉協議会 ☎ 0956-23-3174
デザイン・印刷 | 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL
佐世保市常盤町5-3
☎ 0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。



メモリード
佐世保中央斎場



メモリード
佐世保典礼会館

早岐
メモリードホール

日野
メモリードホール



☎ 0956-22-1117 =657-0059 佐世保市元町1-15

COSMETICS HOUSE
TERUYA

MESSAGE FOR YOU
TERUYAでは
あなたのキレイを
ワニラニクアップします。

下京町店…下京町7-24 TEL23-1533
大宮店…稲荷町13-3 TEL31-1261
天神店…天神町3-9-37 TEL31-3343

早朝から深夜まで 働くお母さんを応援します
島地シティ夜間保育園

夜間保育・延長保育・乳児保育・地域活動・漢字保育など

佐世保市島地町5番10号 TEL0956(23)0030

社会福祉法人 蓮華園グループの認可保育園

JR佐世保駅隣『佐世保ステーション保育園』夜間・休日保育あり
自然に囲まれたのびのび保育『赤崎保育園』園バスあり
江迎町の認定こども園『江迎青い実幼稚園』出前保育あり

